

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和8年度第1回加東市児童館運営委員会																		
開催日時	令和8年6月30日(火) 午前10時00分から午前11時10分まで																		
開催場所	社児童館「やしろこどものいえ」 多目的室																		
議長の氏名 (委員長: 森田 啓之) 出席及び欠席委員の氏名 【出席委員】5人 森田 啓之 委員長、大畑 賢志 副委員長、比護 佳那 委員、繁本 梨恵 委員 西村 敬子 委員 【欠席委員】0人																			
説明のため出席した者の職氏名 無し																			
出席した事務局職員の氏名及びその職名 加東市教育委員会 <table border="0"> <tr> <td>こども未来部</td><td>部長</td><td>近澤 孝則</td></tr> <tr> <td>こども教育課</td><td>課長</td><td>長谷川 貴子、出井 美穂</td></tr> <tr> <td></td><td>副課長</td><td>久米 陽介</td></tr> <tr> <td></td><td>主事</td><td>民輪 柊介</td></tr> <tr> <td>加東市児童館</td><td>館長</td><td>福井 真実</td></tr> <tr> <td></td><td>厚生員</td><td>藤尾 純子、今中 美代子、宮崎 久恵</td></tr> </table>		こども未来部	部長	近澤 孝則	こども教育課	課長	長谷川 貴子、出井 美穂		副課長	久米 陽介		主事	民輪 柊介	加東市児童館	館長	福井 真実		厚生員	藤尾 純子、今中 美代子、宮崎 久恵
こども未来部	部長	近澤 孝則																	
こども教育課	課長	長谷川 貴子、出井 美穂																	
	副課長	久米 陽介																	
	主事	民輪 柊介																	
加東市児童館	館長	福井 真実																	
	厚生員	藤尾 純子、今中 美代子、宮崎 久恵																	
○議題、会議結果、会議の経過及び資料名 1 議事 (1) 令和7年度の児童館事業内容と実績について(資料(1)-①~④) (2) 令和8年度児童館の事業計画について(資料(2)-①、②) (3) 関係者評価について(資料(3)) (4) 開催回数の変更について																			

○会議の経過

1 開会

2 議事

(1) 令和7年度の児童館事業内容と実績について

《事務局から資料(1)に基づき説明、その後児童館の現状と課題について説明》

(社)

平日は0～3歳児の親子の利用が多い。土日は市内外問わずたくさんの利用者がおり、ロコミの影響で外国人の利用者も増えてきている。また、小学生が友達同士で集まり一日過ごす様子もみられる。ひろば活動や各教室にもたくさんの参加者がいるが主に4歳から低学年くらいの年齢層が多く4年生以上の参加は少ない。

また、就園の早期化などの影響で、登録制親子活動の参加者は減少している。1年程度で仕事復帰される方も多く、年度途中での退会もあるが、短い間でも親子で楽しんだり親同士で話したりする様子が見られる。

貸館の利用が増えており、夏休み期間中はほぼ毎日放課後等デイサービスの団体利用が入っている。これからも児童館を知ってもらえるよう広報活動を続けていく。

(滝野)

昨年度の大規模改修工事以降、施設が快適になり、利用者が増えている。平日は毎日来られる親子が何組かおり、休日は市外からの利用者も多く、とても賑わっている。

トライやるウィークがきっかけで中学生が時折遊びに来るが、まだまだ小中学生の利用者が少ないため、自習室の設置などで小中学生を呼び込んでいきたい。

親子活動については、社と同様に登録者が年々減ってきている。様々な企画を準備しているので、様子を見ながら来館者を誘い、登録者を増やしていきたい。

(東条)

平日は0～1歳児の利用が多く、親同士打ち解けて話をしている姿をよく見かける。土日は市内外問わず利用者が多く、小中学生の子供たちだけの来館もよく見られる。スマートフォンを持ってきている来館者が多いが、児童館ではスマートフォン等でのゲームを禁止しているため、ルール違反を見かけたときは都度注意している。

ひろば活動では0歳児対象のものが人気である一方、1歳児以上のものになると地域の未就園児の会と重なる場合もあり参加者が少ない。学校や地域のイベントと重ならないければ、土曜開催の教室は定員がいっぱいになることもある。

親子活動の登録者数が減っており、4か月健診などで広報はしているがなかなか参加者が集まらないのが現状。

(委員)

親子の憩いの場となるような事業を多く展開しており、それが来館者数の増加につながっていると思う。児童館を利用しても小中学生の利用者の増加は感じられる。ルールに関しては、徹底が必要と感じる場面もあるが、小学生同士で注意しあう光景を見かけることもあり、ある程度浸透してきていると感じる。一方で、小さな子供を連れた親が小中学生が増えている環境に対し安全面などでどのように感じているか気になる。

ひろばへの参加頻度についてのアンケートでは、それが初めての参加なのか、低い頻度での参加なのか分かるようにまとめるとよいと思う。

(委員)

10年前と比べて子どもの就園が早まっているため、来館者数がある程度伸び悩むのは仕方のないことだと思う。そんな中でも、健康診断の場での児童館職員の声掛けや0歳児ひろばなど、児童館に訪れるきっかけとなる活動があり、児童館に行きやすい環境ができています。サーキット遊びやコンサートなど、楽しい活動が沢山あるので、学校と連携し、学校行事と重ならないようにしてもらえると嬉しい。

(委員)

サークル登録者の減少は共働き世帯の増加などの要因があると思うが、そんな中でも職員の方が熱心に活動されており素晴らしいと感じる。

(委員)

既に多くの事業を展開しているが、プログラムの内容を定めない会など、保護者の主体性を育てるような事業を展開すると良いのではないかと。近年はサービスが充実してきて、親として主体的に子どもと遊ぶ場が減ってきている。

学校でも SNS に対する教育は行っているが、それよりも小さい0歳から3歳くらいの子供を持つ親に対して、子どもと SNS やスマートフォンとの付き合い方を考える機会を設けてほしい。

また、児童館を利用する児童生徒に対するスマートフォンの使い方などの注意は続けてほしい。先生でも親でもない立場の声掛けには効果があると思う。

(事務局)

スマートフォンの使い方に関しては苦慮している。職員としては児童館を子どもと向き合う場にしてほしいと考えている。

(委員長)

なにか結論を出すようなものではないので、来館者への対応やアンケートの聞き方など意見を基に考えてほしい。

(2) 令和8年度児童館の事業計画について

《事務局から資料(2)に基づき説明》

(委員)

資料にある年間行事予定表は保護者も見られるのか。この予定表は見やすく、遊びの予定が立てやすくなるためすごくいいと思う。

(事務局)

児童館だよりで月ごとの行事予定は知らせているが年間予定は出していない。

(委員長)

広報の仕方も含め検討してほしい。

(委員)

ひろばなどの活動への申込方法について、tetoruで知らせる時などQRコードだけでなくURLを利用してスマートフォンの画面から直接申込みできるようにしてほしい。

また、現在は事業の申込上限になると募集が停止されているが、上限を超えても申込みを受けるようにすれば、事業ごとの人気度が把握でき、今後の事業展開の参考にできるのではないかと。他市では、申込期限まで申込みを受け付けて抽選にしているところもある。

(委員長)

リンクの併記や埋め込みなど対応できるものは対応し、募集の方法などについては事務局で検討してほしい。実際の事業に参加している人は、その時々具体的な要望を遠慮なく言ってもらいたい。

(3) 関係者評価について

《事務局から資料(3)に基づき説明・依頼》

(委員長)

事務局から説明があったように、今年度も委員の皆さんにはそれぞれ評価していただき提出をお願いします。

(4) 開催回数の変更について

《事務局から児童館運営委員会の開催回数の変更について提案》

(委員長)

今年度から年一回の開催となる。緊急に議論すべき議題がでたときには集まっていただくことをご了承いただきたい。

【委員承認】

《事務局から次回の児童館運営委員会について連絡、児童館連絡評議会での職員の表彰について報告》

3 閉会

○会議資料

- 資料(1) - ① 児童館来館者数(令和2年度～令和7年度)
- 資料(1) - ② 令和7年度 児童館来館者数(前年度との比較)
- 資料(1) - ③ 令和7年度 児童館主要事業実績
- 資料(1) - ④ 令和7年度 アンケート集約内容
- 資料(2) - ① 令和8年度 児童館運営方針
- 資料(2) - ② 令和8年度 児童館年間行事活動予定表
- 資料(3) 加東市児童館関係者評価

令和 8 年 7 月 30 日

委員長

森田啓之